

平成26年度第4回福島県原子力発電所の廃炉に関する
安全監視協議会現地調査実施要領

平成26年7月17日
福島県原子力発電所の廃炉
に関する安全監視協議会

1 目 的

福島第一原子力発電所において、地下水バイパスの運用状況や凍土遮水壁の工事実施状況並びにB・C排水路付け替えに伴う通水試験状況や側溝放射線モニタの運用状況について確認するとともに、直近のトラブルである5号機の補機冷却海水系及び6号機の燃料プール冷却浄化系からの漏えいに関する対応状況を確認することを目的として現地調査を実施する。

実施に当たっては、廃炉監視に関する本協議会の活動を県民に広く周知するため、県政記者クラブ加盟各社に同行取材を案内する。

2 日 時

平成26年7月17日（木）10時00分～15時00分

3 場 所

東京電力(株)福島第一原子力発電所（双葉郡大熊町及び双葉町）

4 出席者

- (1) 廃炉安全監視協議会構成員（専門委員、関係市町村、県生活環境部）
- (2) 説明者 東京電力株式会社

5 調査内容

(1) 調査項目

- ア 地下水バイパスの運用について
- イ 凍土遮水壁の工事について
- ウ B・C排水路付け替え工事について
- エ 5号機補機冷却海水系及び6号機燃料プール冷却浄化系からの漏えいの対応状況について
- オ 1号機建屋カバー解体とガレキ撤去について

(2) 現場確認

- ア 凍土遮水壁工事現場
- イ 側溝放射線モニタ設備、C排水路閉止ゲート及びB・C付替排水路
- ウ 5号機補機冷却海水系弁他

以上